広報
さめがわ
昭和56年
12月号
No. 336
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

文化の香り高いふるさとづくり

第34回文化祭の盛況



今年の文化祭は第34回となり、11月20、21、22日の3日間盛大な集中行事でにぎわいました。小中学校学童の学習発表会には可愛い幼稚園児も参加して見事な演技を披露し、全体を通じて内容の向上が認められました。

民俗資料館が完成して、土に埋れた文化財展や、石に刻まれた文化の歩み展が開かれ、人々を遠い古代の世界に導き、ふるさと文化の原点に興味をさそいました。

産業部の計画した農業体験発表会では、水田に大豆を転作してすばらしい実績をあげた関根仁さんの体験と、水田をハウストマトに転作して先進地以上の所得をあげた水野弘幸さんの発表があり、参会者に大きな感動を与えました。

文化講演会も農業の将来をテーマに、団野信夫さんが広い視野から熱弁を振いました。

わが村独自の催しであるお母さんお嫁さんに感謝する会は、今年も盛会で、前年を上廻る盛況でした。いつも人気の高い素人のど自慢大会も、たくさんの皆さんにたのしんで頂き、好評のうちに全行事を終ることができました。

- ⊙ 12月1日～25日　村税完納運動月間
- ⊙ 12月15日～1月14日　年末年始交通事故防止県民運動
  年末年始防犯運動月間

今月の人口
(12月1日現在)

		前月比
人口	5,591	(－3)
男	2,786	(－4)
女	2,805	(＋1)
世帯	1,137	(　0)





国際障害者年を記念して村主催の記念大会が11月13日開発センターで開催されました。

大会の趣旨を説明する村長の挨拶に続いて表彰が行われ、障害者福祉会の会長として多年尽力された前会長湯座伝さん寺島正二さん、相談員の鈴木森正さんに表彰状が贈られました。

次に障害者のために手となり足となって介護された松崎栄子さん、須藤倉吉さん、舟木久江さん、鈴木ハツさん、三瓶タキさんに感謝状が贈られ、また多年老人家庭奉仕員として勤務されている緑川リウさん田子澄江さんも表彰されました。

また障害者を進んで自分の工場に就労させておられる中井住宅木販株式会社の中井源二社長さんにも感謝状が贈られました。

続いて体験発表に移り、障害児をもつ母の苦労と心情を訴えた大平啓子さんのお話には、万場の参会者みな涙を拭きながら傾聴しました。続いて特殊学級を受持つ山本ヤス先生の体験発表、講師羽柴達先生の講演があって閉会しました。

村政のあゆみ (32)

災害に明け暮れた 昭和五六年をおくる

村長　石田卯子八

昭和五五年大冷害の翌年ということで、昭和五六年は当初から心配された年でした。冷害が二年続くのは昔から経験されてきたことであり、前年末の豪雪五月三一日の凍霜害と気象異変が続いたときは、二年目の大冷害は必至と誰しも考えたことであります。

しかし七月、八月が案外高温に経過したので、作物の成育遅延も或程度回復を見ることができました。

そこへ招かざる珍客、台風一五号のもたらした豪雨で、村の中心地域は数十年ぶりの洪水に見舞われました。

おくれていた開花期の水稲は花器損傷による不稔粒を生じ、九月以降の低温と相俟って、秋の収穫は意外の減収となっております。これ程の災害が頻発した年は近年稀というべきであります。

このような災厄続きの年にあっても住民皆様の不屈の努力は続けられました。

一〇〇年に一度といわれた豪雪で、野も山も道路も家屋も嘗てない積雪に覆われた際も、道路愛護会の活動は続けられ、建設業者の皆さんの重機は自発的に除雪作業を進めて、学童の通学路を開いてくれました。ありがたいことであります。

台風一五号による異常出水で床下、床上浸水が続出したときの消防団員を中心とする住民の方々の協力的な対策活動も見事であったと思います。

雪害で折損倒伏した森林被害の対策事業は、危険を伴う難事業で労力を要することの多い仕事ですが、熱心な愛林家の皆さんによってある程度の進行を見ることができました。

行政面の対策として、これまで国庫補助のなかった被害木の整理等について、森林のもつ公益性を尊重して国費補助の途を開くべしと、私も参議院予算委員会の地方公聴会に公述人として出席した際強く要望し、全国の関係者と共に山村振興連盟の組織を通じて法律改正の運動を展開しました。

幸に法改正が実現し、激甚災は国費補助の対象となり、わが村の被災地もその恩恵に浴することになります。

日本は災害の多い国、これからも何時どんな災害が来るかは予測できませんが、貴重な体験と協力して事に当る地域社会の連帯意識は活かして行きたいものであります。

災害多かりし昭和五六年は暮れて行きます。来るべき年の幸を祈りつつ逝く年をおくりましょう。

人事異動



退職（一一月三〇日付）
▽金沢寿枝（専門保健婦）

今月の納税

村県民税（第四期分）
納期限　一二月二五日

おめでた

十月
大平　本郷　睦　父本郷良勝

十一月
官代　田子　香織　父田子政一
石ノ花　舟木　瞳　父舟木二郎
森ノ前　中川西　望　父中川西安男
青生野　岡部　妙子　父岡部一良
大久保　生田目真由美　父生田目邦一
岩野草　須藤　正幸　父須藤　正
青生野　本多　恵　父本多勝之

おくやみ

十一月
発地岡　高野　ナカ77歳高野　佳
広畑　白井　虎吉84歳白井和男
戸草　藤田　義朝56歳藤田一幸
菅野目　鈴木　吉雄75歳鈴木吉光
前沼　野崎　勇助70歳野崎勇次

市町村別交通事故防止コンクール　Cグループ（人口1万人未満町村）50町村中第34位

暁の闇を突いて火災防御訓練









火災の多発期を前に、村の消防団と消防分署合同の火災防御訓練が、一一月二八日西山の大久保地内で実施されました。

この朝午前六時火災発生の通報、火事ぶれの訓練から初められ、消防車到着前の初期消火には部落の方々のバケツリレーが熱心に行われました。

火災通報後消防車到着から放水までの所要時間は消防署七分、西山第三分団第一班の積載車7分三五秒、その他の分団もこれに続き迅速な出動実績でした。

なおこの部落は水利が不便なので鐘撞堂部落の防火水槽からポンプ車四台ホース三五本を連結して七百メートルの区間を送水しましたが、一七分三五秒で放水することができ好成績でした。

大久保

鮫川村土地改良区の総代 無投票で当選決定

任期満了による鮫川村土地改良区総代の選挙は、無投票で次の方々が当選され、これから四年間村の土地改良事業に活躍されることになりました。

高坂精一、水野正広、岡部喜一郎、瀬谷政義、長久保一進、増子義兄、矢吹伝、円井彦兵衛、石井利雄、須藤金一、芳賀一、大河内平、石原正人、長久保利生、鷲野谷敏男、鈴木啓仁、国島義麿、鈴木勲、鏑木正昭、中川西建治、関根勝義、前田重男、芳賀国夫、蛭田秀也、下重金治、國井鬼子治、関根長一郎、矢吹勝義、根本亀代次、関根乙夫　（三〇名）



村の畜産の祭典である畜産共進会は、11月５日に畜産センター前庭で開かれ、村を代表する立派な体型資質を備えた肉牛乳牛が77頭出陳され、グランドチャンピョン以下の優秀牛に表彰状記念品が贈られました。

新しい役員の陣容

新役員は一〇月二六日の総代会で決定し、業務担当は次の通りです。

理事長　吉田義一
同代行　緑川　操（会計）
理事　関根　仁（工事）生田目旭（評価）遠藤慎一郎（換地）
総括監事船木彦助
監事　森田　武

村税完納運動

二五年目の完納にご協力を

鮫川村はこれまで二四年間村税の全村完納を継続し、県内はもとより全国の注目をあびております。

今年もこの実績を重ねて「全村完納継続二五年」の記録を樹立して頂くため、一二月一日から一二月二五日までを「村税完納運動月間」と定め、村税の完納にご協力をいただくことになりました。

昭和五六年度の普通徴収による村税は、村県民税第四期の納期限一二月二五日を最後に、全納期が終了します。

是非この運動期間内に、村県民税第四期分と、現在まで未納となっている村税の完納にご協力下さい。

村内の交通事故　（11月30日現在）　発生11件　死亡２人　・　負傷者13人

ニン行事にぎやか



鮫川村恒例のお母さんお嫁さんに感謝する会、今年も開発センター大集会に満員のお母さんお嫁さんをお迎えして開かれました。



学習発表会で出番をまつ幼稚園児の皆さん



先づ健康で立派な赤ちゃん20名の若いお母さんとお子さんに、表彰状と記念品が贈られました。



表彰された優良健康赤ちゃんと若いお母さんたち

文化祭入賞者

一般農林産物品評会

◇一等▽江田一夫（大豆）▽赤坂虎男（玄米）▽中島三次（しいたけ）▽蛭田洋二（大豆）▽岡部多恵子（大根）▽吉田孝子（小豆）▽鈴木好美（ばれいしょ）▽吉田ハツエ（白菜）▽岡部満（同）▽水野福栄（大根）

◇二等▽青戸孝夫（玄米）＝二点▽吉田ハツエ（大豆）▽本郷ウメ（同）▽緑川ハルイ（同）▽国島寿恵（同）▽北條キミ子（小豆）▽我妻ミツ（同）▽鈴木好美（ばれいしょ）▽森田森嗣（同）▽森田タツ（同）▽鈴木ミチ子（白菜）▽関根清（同）▽湯座テル子（同）▽水野正（大根）▽岡部満（同）▽岡部久美子（同）▽湯座テル子（同）▽増子スミ（同）▽矢吹求（同）▽北條サキ子（人参）▽斉藤広勝（ねぎ）▽前田孝徳（しいたけ）▽藤田甫（同）▽本郷良光（春菊）

特産物品評会（こんにゃく）

◇一等▽円谷実（種子玉）▽生田目ヨシ（切玉）▽矢吹朝子（種子玉）

◇二等▽関根乙夫（種子玉）▽生田目旭（同）▽関根乙夫（切玉）▽生田目君子（同）▽関根徳次（同）▽円谷次男（種子玉）▽矢吹勝美（同）

◇三等▽鈴木重隆（種子玉）▽鈴木寛重（同）▽高野ヨシノ（同）▽円谷玲子（同）▽高野富一（切玉）▽芳賀正志（同）▽鈴木輝司（同）▽鈴木幸男（同）▽円谷鶴男（種子玉）▽円谷文子（同）▽白井邦光（同）▽小松富治（切玉）▽生田目タツイ（種子玉）

（葉たばこ）

◇一等▽佐藤一男▽江田庄市▽緑川操▽須藤福次郎▽阿久津春男

◇二等▽須藤勇▽宗田貞治▽阿久津達也▽阿久津光箭▽本郷貢▽石井好美▽阿久津作次▽阿久津義郎▽水野正▽関根孝夫

◇三等▽鈴木春吉▽矢吹初太郎▽矢吹一二▽石井久男▽須藤照司▽本郷良光▽我妻広光▽中川西春美▽鈴木哲男▽緑川勤▽矢吹健治▽阿久津一男▽西野長治▽高坂博▽阿久津正

生活改善展（料理）

◇一等▽吉保和代▽星邦子

◇二等▽鷲野谷リツ子▽遠藤ヒデ▽関根ヒサエ

◇三等▽矢吹テル子▽生田目ラク▽鈴木イミ子▽石井直子▽星フミ子▽青戸ケイ子▽石井フミ

一般作品展（写真の部）

◇優秀▽斉藤政明

◇入選▽斉藤洋子＝二点▽北條平▽芳賀文男▽窪木雅夫▽穂積満

第34回文化祭のメ



毎年多数の聴衆で埋まる素人のど自慢大会は今年も盛会で、若い人たちの人気が一段と高まつたようです。



器楽の合奏もすばらしかったが合唱もまたよかったと声あり



民俗資料館の一室には、日頃農業やその他の職場で働いている人たちの俳句や短歌の色紙展が開かれ、生活の実感あふれる作品に見入る人たちが多数ありました。



新しい試み、読書の感想を画で表現。豊かな創造力

（手芸の部）

◇優秀▽我妻久子
◇入選▽斉藤洋子▽石井智子▽矢吹キヨ子▽佐藤春枝▽中川西希和子▽鈴木初枝▽宗田うち子▽矢吹テル子▽水野恵美子▽矢吹テル子▽吉田文子▽鈴木真理子

（工芸の部）

◇優秀▽水野秀昭
◇入選▽佐藤博

（絵画の部）

◇最優秀▽佐藤信夫
◇優秀▽鈴木豊司
◇入選▽関根清▽佐藤信夫▽芳賀文男▽鈴木米子▽青生野青年会▽内藤良行▽関根一好

（書道の部）

◇優秀▽星邦子
◇入選▽須藤幸子▽赤坂峰子

老人作品展

◇入賞▽鈴木ツル▽関根又吉▽蛭田稔▽前田ハツノ▽金沢八郎右エ門▽矢吹幾三郎▽舟木ハルノ▽緑川ミネ▽北条栄▽生田目金蔵▽生田目政芳▽関根守蔵▽鈴木カツヨ▽阿久津ミツ▽関根正雄▽関根勝▽関根光雄▽芳賀喜重▽生田目長治▽小滝セツ▽須藤キクイ▽前田幸正▽関根ツメ▽生田目タマ▽鈴木ムツ▽鏑木フユ▽佐藤賢三郎▽前田幸正▽緑川房之助▽鈴木利次▽赤坂ヤス▽鈴木アキ▽添田勇夫▽松本健治▽遠藤ハル▽芳賀経哉▽山形リン▽下重重信▽高久勝義▽芳賀輔宗▽長井久▽吉成タカ▽大竹保▽岡部耕作▽石井フヨ▽長井スズ

さつき・盆栽展

◇入賞▽高木正則▽円井栄一

版画展

◇金賞▽関根隆（西山小）
◇銀賞▽我妻久美子（西山小）
◇銅賞▽蛭田富子（鮫川小）
◇佳作▽松本由美子（西山小）▽関根誠一（同）▽我妻芳浩（同）▽吉田ゆかり（鮫川小）▽森紀幸（鮫川保）

素人のど自慢大会

◇最優秀▽湯坐スエ
◇優秀▽中川西義武
◇特別▽光友クラブ

短歌・俳句会

短歌
◇天▽円井モト◇地▽須藤幸子◇入▽鈴木米子◇佳作▽中川西亀吉▽水野芳光

俳句
◇天▽鈴木リキ◇地▽小山田清哲◇入▽田中義明◇佳作▽高坂蚯郎▽斉須信子

国際障害者年記念作品展

◇村長賞▽中川西ヨシノ



「安全はあなた自身がつくるもの」をスローガンに、一二月一五日から一月一四日までの一か月間年末年始の交通事故防止県民運動が実施されます。

この運動は、年末年始にかけて交通の混雑や積雪、凍結等による道路事情の悪化に伴う交通事故と、この時期に増加が予想される飲酒運転の絶滅を期するため実施されるものです。

運転の重点

○飲酒運転の徹底追放
○こどもと老人の交通事故防止
○シートベルト・ヘルメットの着用推進
○夜間及び凍結時の交通事故防止

文化祭バザー収益金を社会福祉事業費に寄附

――村婦人会・商工会婦人部の美挙――

今年の文化祭に、村の婦人会（会長藤田初枝）は会員が衣料、そと物野菜、穀物等を持ちより、国際障害者年記念バザーを開き、その収益金五万二、一五〇円を村社会福祉協議会に寄附されました。

また、村の商工会婦人部（部長植村千枝子）でも、部員が衣料、せと物を持ちより国際障害者年記念チャリティーバザーを開き、その収益金五万二、〇〇〇円を村社会福祉協議会に寄附されました。

このバザーの収益金は、それぞれの会員や部員が持ちよった善意の拠出物で、格安に販売して得たものです。

村社会福祉協議会ではこの貴重な寄附金を、身体障害者やねたきり老人等、恵まれない方々への福祉事業に役立てることにしております。

年末年始特別警戒実施

乾燥した日が毎日続き、各地で大きな火災や焼死者が多く発生しているので、消防署では年末年始特別警戒を実施します。

年末年始は何かと忙しく、ともすれば不注意による火災が多くなるシーズンです。村民一人一人が火災予防に努め、明るい良い年を迎えましょう。

一、タバコの投げ捨てや寝タバコは絶対にやめましょう。

一、老人子供は避難しやすい場所に寝かせ、火災から守りましょう。

一、屋外でたき火をする場合は消防署に必ず届けましょう。

（火災警報等発令中の焚火は禁止されています。）

一、タバコ、たき火、火遊びが火災の主な原因です。

みなさん一人一人が防火を心掛け村内から火災を出さないように努めましょう。

棚倉消防署鮫川分署



村内の各企業の職場やその他の職域でつくっているチームの参加で、ソフトボール大会が11月15日村民運動場で開かれました。

親善と健康づくりを目ざしたものですが、よい天気に恵まれ、特に男女混成チームが活躍して人気を盛り上げました。



県南地区商工振興懇談会が10月26日山村開発センター集会室で開かれました。

この会は白河労政事務所と県南地区商工会連絡協議会の主催によるもので、東西白河管内の町村長、商工会長等が参集し、県からは商工労働部長初め関係課長が出席されました。席上県南地域の商工業振興についての熱心な討議が行われました。

年末年始のゴミ収集

年末・年始のゴミ収集日は別表のとおりです。収集されない期間が長くなりますので、収集日以外はゴミを出さないようお願いいたします。

収集コース	種別	収集曜日	12月	1月
江竜田～上中山～田尻～二反沼～広反田～木之根地～耕地～上田～江竜田～産業道路～新宿～湯ノ前田コース	可燃物	毎週月・木曜日	3.7.10 14.17. 21.24	7.11.14 18.21. 25.28
	不燃物	隔週月曜日	14.28	11.25
新宿（新宿橋より）～道少田～宿ノ入～大塩コース	可燃物	毎週火・木曜日	1.3.8.10 15.17.22 24	5.7.12. 14.19.21 26.28
	不燃物	隔週月曜日	14	11.25
真坂～茅～酒垂～宝木～水口～官沢コース	不燃物	隔週水曜日	9.23	6.20
越巣原～青生野～戸草～蔵中の草～官代～遠ケ竜～沢コース	不燃物	隔週火曜日	8.22	5.19
石井草～前田～鬼越～戸野倉～菅田～沼野沢～岩草～薄ケ久保コース	不燃物	毎月第一金曜日	4	

行政相談　12月21日（10時～14時）開発センター　相談員　緑川　操